

女性リーダー育成プログラム

大阪大学の大学院工学研究科の正規授業科目とし、**大学院学生とダイキン工業や他の企業の社員（いずれも女性）**が同じ教育プログラムを受講する。

対象：大阪大学大学院生 20名程度
参画企業*社員
(若手技術者等) 20名程度

参画企業(順不同)：ダイキン工業、シスメックス、三洋化成工業、大和ハウス、NTT西日本、ロート製薬、サラヤ



2019年度のアンケートの結果、**受講者全員**がプログラムに「とても満足した」「満足した」と回答

2020年 10/29, 11/19, 11/20, 12/17 (1日4コマ) 集中講義『インクルーシブ・リーダーシップ』

リーダーシップ論や様々な視点から、講義だけでなく、ディスカッションやプレゼンテーションを通して、変化の時代に対応するスキルや知識を習得。

◆ 講師予定 ◆

「フューチャー・デザイン学」
「イノベーションと技術経営」
「オープン・イノベーションで切り拓く新事業創造」

大阪大学工学研究科教授	原 圭史郎
大阪大学経済学研究科教授	延岡 健太郎
Japan Innovation Network 常務理事	
大阪大学工学研究科客員教授	松本 毅
立教大学経営学部准教授	西原 文乃
大阪大学人間科学研究科教授	三浦 麻子
株式会社カレイディスト代表取締役社長 (グループアクティビティ、フォロー)	塚原 月子

「イノベーション・知識創造経営」
「チームワークの社会心理学」
「リーダーシップとは」「リーダーシップ・エクササイズⅠ・Ⅱ
(グループアクティビティ、フォロー)」「受講者によるプレゼンテーション」

Point!

『インクルーシブ・リーダーシップ』とは、一人が率いる旧来型リーダーシップとは異なり、組織内の一人ひとりのなかにあるリーダーとしての資質を引き出しながら、全員で組織を引っ張ることができるよう導く「個の尊重」と「関係性」に注目した新しいタイプのリーダーシップ概念です。インクルーシブなリーダーの下では、個人の強みが活かされるため、チームとして最大の成果も生まれるとともに、組織の成長が期待されます。

お問い合わせ先 大阪大学 男女協働推進オフィス 〒565-0871 大阪府吹田市山田丘1-1

Tel : 06-6105-5989 FAX : 06-6879-4406

E-Mail : ki-danjyo-shien@office.osaka-u.ac.jp (プログラム全般に関すること)

gender@mapse.eng.osaka-u.ac.jp (授業内容に関すること)

女性リーダー育成プログラム

講義概要

◆ フューチャー・デザイン学

原 圭史郎

長期的課題に対応し、持続可能な社会と自然環境を将来世代に引き継ぐための様々な社会の仕組みをデザインする「フューチャー・デザイン」について、その基本的な考え方と応用実践例を学ぶ。また演習を通じて、将来世代の視点を踏まえた意思決定やビジョン設計の意義や考え方、方法論を理解する。

◆ イノベーションと技術経営

延岡 健太郎

イノベーションとは新しい価値を創出することであり、そこで必要なのが「ものづくり」と「価値づくり」である。近年、問題になっている価値づくりに焦点を当てる。主に、機能的価値と意味的価値の統合、およびアート思考による顧客価値の創出について学ぶ。

◆ オープン・イノベーションで切り拓く新事業創造

松本 毅

大阪ガス時代オープン・イノベーションのマネジメントシステムを創り上げました。10年で、新規商品化・新規事業化に繋がったのが64件以上。圧倒的な成果を出し続けています。ダイナミックな外部活用、オープン・イノベーションの実践が重要です。ISO規格イノベーション・マネジメントシステム構築の必要性を解説します。

◆ イノベーション・知識創造経営

西原 文乃

Covid-19の感染拡大や気候危機に象徴されるVUCAの現代社会ではあらゆる組織においてイノベーションが求められています。イノベーションは新たな知識と価値の創造と同義です。本講義では、日本初の日本発の経営理論である組織的知識創造の基本について、受講者の経験や企業事例などを交えてインタラクティブに学ぶことを目指します。

◆ チームワークの社会心理学

三浦 麻子

チームワークの測定方法、発達、成果との関係に関する社会心理学研究概要を学んだ上で、優れたチームワークを育成する方法についてゲームを交えて体験的に考える。

◆ リーダーシップ講義・演習

塚原 月子

多様性を強みに転換できるインクルーシブ・リーダーシップを核とするリーダーシップ論を学ぶ。自分の強みや改善余地を把握するとともに、女性に多く見られる内外の壁に克服することで、自分らしいリーダーシップを発揮することを学ぶ。演習では、組織行動の中で自分のリーダーシップの方向性やアクションを体験学習する。




【スケジュール】




	10月29日(木)	11月19日(木)	11月20日(金)	12月17日(木)
	開講式			
2限	<u>リーダーシップとは</u> リーダーシップ論～今日的意識、女性リーダーにとっての課題 講師：カレイディスト 塚原 月子代表	<u>チームワークの社会心理学</u> 優れたチームワークを育てるには 講師：大阪大学 三浦 麻子教授	<u>リーダーシップ・エクササイズ II (グループアクティビティ)</u> グループアクティビティを通じたリーダーシップ発揮演習 講師：カレイディスト 塚原 月子代表	<u>オープン・イノベーションで切り拓く新事業創造</u> ISOに則したオープン・イノベーション・マネジメントシステムの構築 講師：大阪大学 松本 毅客員教授
3限	<u>リーダーシップ・エクササイズ I (講義)</u> 協働での作品作り 講師：カレイディスト 塚原 月子代表	<u>イノベーションと技術経営</u> 企業が目指す新しい価値創造について 講師：大阪大学 延岡 健太郎教授	<u>リーダーシップ・エクササイズ II (グループアクティビティ)</u> グループアクティビティを通じたリーダーシップ発揮演習 講師：カレイディスト 塚原 月子代表	<u>リーダーシップ・エクササイズ II (フォロー) リーダーシップ・エクササイズ (まとめ)</u> 講師：カレイディスト 塚原 月子代表
4限	<u>リーダーシップ・エクササイズ I (グループアクティビティ)</u> グループアクティビティを通じたリーダーシップ発揮演習 講師：カレイディスト 塚原 月子代表	<u>リーダーシップ・エクササイズ I (グループアクティビティ)</u> グループアクティビティを通じたリーダーシップ発揮演習 講師：カレイディスト 塚原 月子代表	<u>フューチャー・デザイン学 I (理論)</u> 未来視点からのビジョン設計とイノベーションの創出 講師：大阪大学 原 圭史郎教授	<u>受講者によるプレゼンテーション</u> 学びとネクストアクションについての発表 講師：カレイディスト 塚原 月子代表
5限	<u>イノベーション・知識創造経営</u> 組織的知識創造こそがイノベーションを起こす 講師：立教大学 西原 文乃准教授	<u>リーダーシップ・エクササイズ I (フォロー) リーダーシップ・エクササイズ II (講義)</u> グループアクティビティを通じたリーダーシップ発揮演習 講師：カレイディスト 塚原 月子代表	<u>フューチャー・デザイン学 I (演習)</u> 未来視点からのビジョン設計とイノベーションの創出 講師：大阪大学 原 圭史郎教授	閉講式

※令和2年6月1日以降、昼休みを60分から90分に変更しています。

1限目 8:50-10:20、2限目 10:30-12:00、昼休み 12:00-13:30、3限目 13:30-15:00、4限目 15:10-16:40、5限目 16:50-18:20、6限目 18:30-20:00

【講義内容、受講者へのメッセージ、講師紹介】

フューチャー・デザイン学 大阪大学 大学院工学研究科 教授	原 圭史郎
<p>【講義内容】長期的課題に対応し、持続可能な社会と自然環境を将来世代に引き継ぐための様々な社会の仕組みをデザインする「フューチャー・デザイン」について、その基本的な考え方と応用実践例を学ぶ。また演習を通じて、将来世代の視点を踏まえた意思決定やビジョン設計の意義や考え方、方法論を理解する。</p>	
<p>【受講者へのメッセージ】世の中は長期的課題に溢れています。「フューチャー・デザイン」の講義・演習を通じて、これらの諸課題に対処し持続可能な意思決定をいかに導くのか、その考え方やアプローチを一緒に学ぶ機会にしたいと思います。</p>	
<p>【プロフィール】2004年東京大学大学院博士課程修了。大阪大学大学院工学研究科准教授等を経て、2019年10月より現職。2016年10月から2018年3月まで経済産業省製造産業局製造産業専門官（転籍出向）。専門は、フューチャー・デザイン。</p>	
イノベーションと技術経営 大阪大学 大学院経済学研究科 教授	延岡 健太郎
<p>【講義内容】イノベーションとは新しい価値を創出することであり、そこで必要なのが「ものづくり」と「価値づくり」である。近年、問題になっている価値づくりに焦点を当てる。主に、機能的価値と意味的価値の統合、およびアート思考による顧客価値の創出について学ぶ。</p>	
<p>【受講者へのメッセージ】商品開発における顧客価値イノベーションについて学びます。アップル、ダイソン、バルミューダなど、多くのユーザーが高くて喜んで購入している商品について議論するので、皆さんも自分が興味のある商品について考えて来てください。</p>	
<p>【プロフィール】マツダで商品企画を担当後、MIT（マサチューセッツ工科大学）で1988年MBA、93年Ph.D（経営学博士）を取得。神戸大学経済経営研究所教授、一橋大学イノベーション研究センター長・教授を経て、2018年より現職。専門は経営戦略と技術経営。</p>	
オープン・イノベーションで切り拓く新事業創造 大阪大学 大学院工学研究科 客員教授 （一般社団法人 Japan Innovation Network 常務理事）	松本 毅
<p>【講義内容】大阪ガス時代オープン・イノベーションのマネジメントシステムを創り上げました。10年で、新規商品化・新規事業化に繋がったのが64件以上。圧倒的な成果を出し続けています。ダイナミックな外部活用、オープン・イノベーションの実践が重要です。ISO規格イノベーション・マネジメントシステム構築の必要性を解説します。</p>	
<p>【受講者へのメッセージ】今、求められるのは「戦略的提携を実践し成果を出し続けるオープン・イノベーションの仕組み構築と推進リーダー」です。新たな価値創造を実現するイノベーション・マネジメントプロフェッショナルを目指して下さい。</p>	
<p>【プロフィール】1981年大阪ガス株式会社入社後、様々な新規事業創出を成功させる。2002年日本発MOT（技術経営）スクールを設立。2009年4月、オープン・イノベーション室長。2016年4月株式会社ナインシグマ・ジャパンヴァイスプレジデント。2019年3月から現職。</p>	

イノベーション・知識創造経営 立教大学 経営学部 准教授	西原 文乃
<p>【講義内容】 Covid-19 の感染拡大や気候危機に象徴される VUCA の現代社会ではあらゆる組織においてイノベーションが求められています。イノベーションは新たな知識と価値の創造と同義です。本講義では、日本初の日本発の経営理論である組織的知識創造の基本について、受講者の経験や企業事例などを交えてインタラクティブに学ぶことを目指します。</p>	
<p>【受講者へのメッセージ】 私たちにはだれにでも「暗黙知」という無限の可能性があり、それを解放することで新たな知識をつくり、イノベーションを起こすことができます。講義を通して、皆様の無限の可能性を解放するお役に立てれば幸いです。</p>	
<p>【プロフィール】 2011 年に一橋大学大学院国際企業戦略研究科（現一橋ビジネススクール）博士後期課程を修了。経営博士（DBA）。同特任講師を経て、2016 年 4 月より現職。一橋大学名誉教授野中郁次郎先生らによる日本初の日本発の経営理論である組織的知識創造理論が専門。人間が持っている無限の暗黙知の解放による新たな価値の創造やイノベーションを研究している。</p>	
チームワークの社会心理学 大阪大学 大学院人間科学研究科 教授	三浦 麻子
<p>【講義内容】 チームワークの測定方法、発達、成果との関係に関する社会心理学研究概要を学んだ上で、優れたチームワークを育成する方法についてゲームを交えて体験的に考える。</p>	
<p>【受講者へのメッセージ】 人々がチームを形成し協力し合う行動は、人間社会の根幹をなす行動のひとつであり、チームワークが生成される過程は実践的にも学術的にも興味深いトピックです。本講義から、チームワークを、それを支える個人の心理過程から考察する視点を養って下さい。</p>	
<p>【プロフィール】 1995 年大阪大学大学院人間科学研究科博士後期課程中退。神戸学院大学、関西学院大学等を経て 2019 年より現職。コミュニケーションが新しい「何か」を生み出すメカニズムを解明する心理学研究に従事。博士（人間科学）。</p>	
リーダーシップ講義・演習 カレイディスト 代表取締役社長	塚原 月子
<p>【講義内容】 多様性を強みに転換できるインクルーシブ・リーダーシップを核とするリーダーシップ論を学ぶ。自分の強みや改善余地を把握するとともに、女性に多く見られる内外の壁に克服することで、自分らしいリーダーシップを発揮することを学ぶ。演習では、組織行動の中で自分のリーダーシップの方向性やアクションを体験学習する。</p>	
<p>【受講者へのメッセージ】 女性らしいリーダーシップを学ぶのか？と思われるかもしれませんが、そうではありません。女性ならではの知識や気づきを持った上で、あくまで自分らしくチームに価値を付加するためのリーダーシップを学びます。</p>	
<p>【プロフィール】 1995 年東京大学経済学部卒業。2001 年ダートマス大学経営大学院修了。運輸省（現国土交通省）、ボストンコンサルティンググループ、カタリストを経て、2018 年より現職。D&I、ジェンダー領域で国際的な活動も行う。</p>	